

- ・Cypress の EZUSB-FX2 を使ったマイコンボードのキットです。
- ・USBインターフェース内蔵マイコン CY7C68013A を採用
CPUを CY7C68013A に改定しました。
- ・主要部品は実装済み
- ・USB2.0 & 1.1 規格に準拠
- ・メーカーから提供されている開発ツール、フリーのコンパイラで開発が行えます。
- ・USB機器の試作・実験・評価・小ロット生産に最適です。

この度は弊社製品をお求めいただきありがとうございます。ご使用に際しては本説明書をよくお読みいただき、正しくご利用ください。この説明書は組み立てマニュアルだけの構成となっております。開発方法・サンプルにつきましては紙面の都合上、Webサイトからの提供のみとさせていただきますので、ご了承ください。

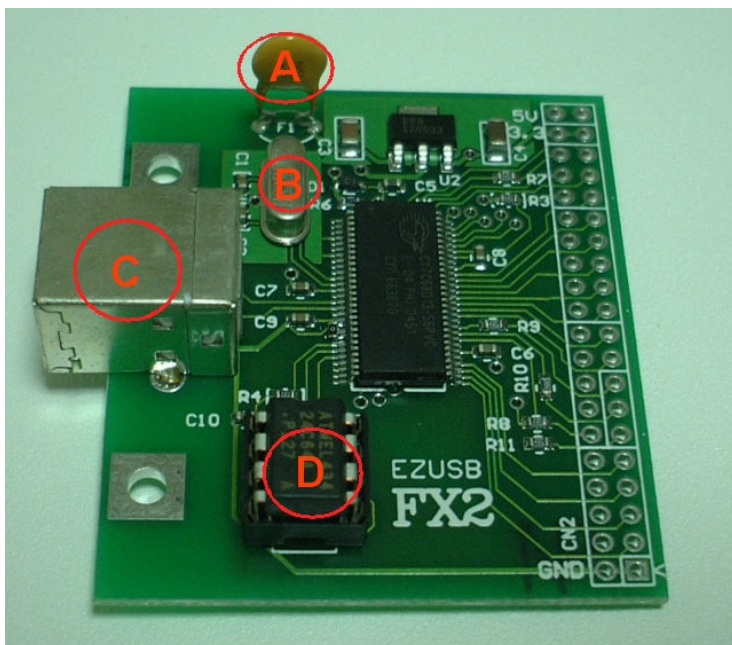
■内容品リスト

品名	型番・定数	数量	備考
EZUSB-FX2 マイコンボード		1	部品実装済み
USBコネクタ	Bタイプ	1	PC接続用
クリスタル	24MHz	1	
ポリスイッチ	500mA(表示:050)	1	回路保護用
EEPROM	24C64	1	3.3V動作品
ICソケット	8ピン	1	EEPROM用

※USBケーブルは付属しておりません。一般的なA-B端子のケーブルを別途ご用意ください。

■組み立て

主要部品は実装済みです。4つの部品を取り付けるだけで完成します。写真のように組み立ててください。基板は写真と若干異なります。



※基板の端は切断時のバリ(ガラス繊維)が露出していることがあります。取り扱い中に怪我をするおそれがありますので始めにカッターなどの背でこすって取り除いてください。

- (1) ポリスイッチをハンダ付けします。

付属のポリスイッチをハンダ付けします。方向はありません。バスパワーでなく自己電源で動作させたい方はポリスイッチを取り付けず、この穴から外部電源を供給するといいでしょう。(バスパワーは未接続の状態となります)

- (2) クリスタルをハンダ付けします。

付属の 24MHz のクリスタルを半田づけします。取り付け方向はありません。

- (3) USB端子を取り付けます。

USB-B端子をハンダ付けします。一番力がかかりますので、取り付け穴の部分はしっかりハンダ付けてください。
 USBの足が曲がっていることがあります。4本の足が基板に差し込まれているか確認してから、2カ所の固定足をハンダ付けしてください。

(4). ICソケットをハンダ付けします。

8ピンのソケットをハンダづけします。その後写真の向きに EEPROM を差し込んでください。

以上でボードは完成です。

- 半田付けが終わったら Web サイトにある情報に従って開発環境をインストールしてください。現在このEZUSB-FX2を解説した書籍も販売されております。こちらもあわせてご利用ください。

<http://www2.strawberry-linux.com/products/ezusb/>

<http://www.cypress.com/>



ソフトバンククリエイティブ刊
EZ-USB電子工作入門(Cypressの開発ソフトのCD-ROMも付いています)
 ISBN:4-7973-3631-5



電波新聞社刊
 わかるマイコン電子工作 **USB機器の製作**
 ISBN:4-88554-920-5

■ピン配置表

UBUS<5V>	●●	UBUS<5V>
UCC<3.3V>	●●	UCC<3.3V>
CLKOUT	●●	RESET#
SLRD	●●	SLWR
WAKEUP	●●	PA7
N.C	●●	PA6
PD0	●●	PA5
PD1	●●	PA4
PD2	●●	PA3
PD3	●●	PA2
PD4	●●	PA1
PD5	●●	PA0
PD6	●●	CTL2
PD7	●●	CTL1
IFCLK	●●	CTL0
PB0	●●	PB7
PB1	●●	PB6
PB2	●●	PB5
PB3	●●	PB4
GND	●	GND

■電源についての注意

本キットは PC からのバスパワーで動作するよう設計されています。USB1ポートの最大供給電流は 500mA ですが、ノート PC の一部では最大電流を供給できないものもあるようです。設計の際はご注意ください。

ポリスイッチ®による過電流保護回路が組み込まれていますが、この機能は短絡などの最悪の状態を回避するためのもので、ポリスイッチを過信した設計は行わないようにお願いします。

過電流保護は行っておりますが、これが必ずしも PC 側に影響を与えないことを保証するものではありません。

■使用上の注意・免責事項

本キットはエンジニアの方を対象にした製品です。本製品をお使いになるにはある程度の電氣的知識・ソフトウェアプログラミング技術を必要とします。(組み立てによっては本マイコンボードおよびパソコンにダメージを与える可能性があります)

本キットを使用したことによる、損害・損失については一切補償できません。

製造上の不良がございましたら、良品とお取替えいたします。それ以外の責についてはご容赦ください。

Copyright © 2004-2006 Strawberry Linux Co.,Ltd.

第1版 2005年2月

第2版 2006年8月

第3版 2006年9月